

事業概要の加筆修正

市民ギャラリー管理運営事業

市史編さん事業

文化生涯学習プラン策定事務

文化生涯学習プラン策定事務

5.動の追加

生涯学習ポータルサイトの運営

市の歴史に関する調査研究

市の歴史に関する周知

文化生涯学習プラン推進委員の改選

文化生涯学習プラン進捗管理

5.動の削除

特定歴史公文書等に関する研修（学校職員対象）

4.修正事項

中長期定事業に合わせて全体的に修正

5.成果欄に基づき、次の順番にシートの順番を変更

①事務分掌 ②経常的・定期定型的な事務事業 ③臨時的・一時的な事務事業

7.リエイターシティ・チガサキ形成戦略事業を追加

プラン進捗管理事務をプラン策定事務に変更

美術館事業に教育基本法、博物館法を追加

6.修正事項

8.数字と算用数字（全半角）の混在→算用数字（全角）に統一

「。」「、」混在→「,」に統一

「)」と「）」の混在→「）」に統一 ④全角

美術館運営委員会は令和3年度をもって終了→削除

8.法令と例規の並び順（法令→例規に統一）

審議会に関する根拠法令の引用の仕方のぶれを各規則の統一（美術品審査委員会/市史編さん・特定歴史公文書等管理委員会）

文化生涯学習プラン進捗管理事務に茅ヶ崎市文化生涯学習プラン推進委員会規則を追加

7.歴史公文書等に関する事業に市史編さん・特定歴史公文書等管理委員会規則を追加

美術館事業に係る博物館法については、令和5年改正法施行時に反映させることとしました。

4.修正事項

8.下の2事務事業を廃止

レインボーフェスティバル事業

市民文化祭事業

6.2に文化推進事業を追加

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	クリエイターシティ・チガサキ形成戦略事業		

<p>事業概要</p>	<p>文化生涯学習活動の拠点となる様々な施設を活用しながら、クリエイターが活動しやすい環境の整備を行うことで、新たにクリエイターが育ち、集まるまちにし、シビックプライドを育むとともに、本市の文化的ブランドイメージの確立や都市としての価値の向上、さらには移住促進や産業振興などにつなげます。</p> <p>また、本市の魅力を日本国内、さらには世界に向けて発信するため、ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟を目指します。</p>
-------------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・文化芸術基本法</p> <p>第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、文化芸術に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。</p> <p>第35条 地方公共団体は、第8条から前条までの国の施策を勘案し、その地域の特性に応じた文化芸術に関する施策の推進を図るよう努めるものとする。</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	旧南湖院第一病舎事業		

<p>事業概要</p>	<p>旧南湖院第一病舎(明治32年建築)は、国登録有形文化財に指定された本市を代表する文化資源ですが、建物の老朽化が進んでいます。</p> <p>国登録有形文化財としての価値を守るため、適切な維持管理を行うとともに、次世代クリエイターが集い、新たな価値を生み出す場として現代に再生させるための利活用方法の検討・整備を行います。</p>
-------------	---

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・文化財保護法</p> <p>第3条 政府及び地方公共団体は、文化財がわが国の歴史、文化等の正しい理解のため欠くことのできないものであり、且つ、将来の文化の向上発展の基礎をなすものであることを認識し、その保存が適切に行われるように、周到の注意をもつてこの法律の趣旨の徹底に努めなければならない。</p> <p>第4条 一般国民は、政府及び地方公共団体がこの法律の目的を達成するために行う措置に誠実に協力しなければならない。</p> <p>2 文化財の所有者その他の関係者は、文化財が貴重な国民的財産であることを自覚し、これを公共のために大切に保存するとともに、できるだけこれを公開する等その文化的活用に努めなければならない。</p> <p>第60条 登録有形文化財の所有者は、この法律及びこれに基づく文部科学省令に従い、登録有形文化財を管理しなければならない。</p> <p>・文化芸術基本法</p> <p>第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、文化芸術に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。</p> <p>第35条 地方公共団体は、第8条から前条までの国の施策を勘案し、その地域の特性に応じた文化芸術に関する施策の推進を図るよう努めるものとする。</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	文化推進事業		

事業概要	<p>市民が身近なところで文化芸術に親しめるような機会づくりを行います。</p> <p>「はばたけ、子どもたち！文化芸術活動応援金」制度として、文化芸術分野で活躍した市内居住の子どもたちを激励し、敬意を表すとともに、応援金を交付します。</p> <p>また、湘南広域都市行政協議会の専門部会の1つとして、藤沢市・寒川町とともに特定の課題解決に向けた取組や研究を行います。</p> <p>寄附物品のアップライトピアノの活用及び気軽に生演奏に親しむ機会の提供のため、ミニコンサートを開催します。</p>
------	---

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・文化芸術基本法</p> <p>第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、文化芸術に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。</p> <p>第35条 地方公共団体は、第8条から前条までの国の施策を勘案し、その地域の特性に応じた文化芸術に関する施策の推進を図るよう努めるものとする。</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	文化振興基金事務		

事業概要	<p>本市の文化の振興を図るため、茅ヶ崎市文化振興基金の管理及び処分を行います。</p>
------	--

[illegible]

<p>法的 実施根拠</p>	<p>あり</p>
<p>根拠法令 抜粋</p>	<p>・ 地方自治法</p> <p>第 2 4 1 条 普通地方公共団体は、条例の定めるところにより、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するための基金を設けることができる。</p> <p>・ 文化芸術基本法</p> <p>第 4 条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、文化芸術に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。</p> <p>第 3 5 条 地方公共団体は、第 8 条から前条までの国の施策を勘案し、その地域の特性に応じた文化芸術に関する施策の推進を図るよう努めるものとする。</p> <p>・ 茅ヶ崎市文化振興基金条例</p> <p>第 1 条 この条例は、本市の文化の振興を図るため、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 1 条第 1 項の規定に基づき、茅ヶ崎市文化振興基金（以下「基金」という。）を設置し、その管理及び処分について、必要な事項を定めることを目的とする。</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団との連絡調整事務		

事業概要	<p>外郭団体である茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団との連絡調整、経営改善に向けた指導、助言及び支援等を行います。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
<p data-bbox="161 1122 277 1182">根拠法令 抜粋</p>	<p data-bbox="311 230 478 259">・ 地方自治法</p> <p data-bbox="311 277 501 306">第 2 4 3 条の 3</p> <p data-bbox="311 324 1422 450">2 普通地方公共団体の長は、第 2 2 1 条第 3 項の法人について、毎事業年度、政令で定めるその経営状況を説明する書類を作成し、これを次の議会に提出しなければならない。</p> <p data-bbox="311 517 564 546">・ 地方自治法施行令</p> <p data-bbox="311 564 1445 640">第 1 5 2 条 地方自治法第 2 2 1 条第三項に規定する普通地方公共団体が出資している法人で政令で定めるものは、次に掲げる法人とする。</p> <p data-bbox="311 658 1445 734">2 当該普通地方公共団体が資本金、基本金その他これらに準ずるものの 2 分の 1 以上を出資している一般社団法人及び一般財団法人並びに株式会社</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	市民文化会館事業		

<p>事業概要</p>	<p>文化芸術の拠点施設として、本市の地域文化の振興に向けて、市民の自主的で創造的な文化活動の支援、人材育成に取り組むとともに、舞台芸術の鑑賞機会を提供します。</p> <p>施設の適正な管理・運営を図り、誰もが利用しやすく、文化芸術活動に親しめる環境づくりを推進します。</p>
-------------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・文化芸術基本法</p> <p>第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、文化芸術に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。</p> <p>第35条 地方公共団体は、第8条から前条までの国の施策を勘案し、その地域の特性に応じた文化芸術に関する施策の推進を図るよう努めるものとする。</p> <p>・茅ヶ崎市民文化会館条例</p> <p>第2条 市民の文化の向上を図るため茅ヶ崎市民文化会館（以下「会館」という。）を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。（以下略）</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	茶室・書院松籟庵事業		

<p>事業概要</p>	<p>施設の特徴を活かし、茶道をはじめとする伝統文化を広く市民に紹介します。</p> <p>施設の適正な管理・運営を図り、誰もが利用しやすく、文化芸術活動に親しめる環境づくりを推進します。</p>
-------------	--

[illegible]

<p>法的 実施根拠</p>	<p>あり</p>
<p>根拠法令 抜粋</p>	<p>・都市公園法</p> <p>第2条 この法律において「都市公園」とは、次に掲げる公園又は緑地で、その設置者である地方公共団体又は国が当該公園又は緑地に設ける公園施設を含むものとする。</p> <p>・都市公園条例</p> <p>第7条 市の管理する公園施設のうち、有料で利用させるもの(以下「有料公園施設」という。)は、別表第2のとおりとする。</p> <p>2 この条例に定めるもののほか、有料公園施設の管理については、第24条第1号に規定する指定管理公園施設を除き、茅ヶ崎市営体育施設条例(昭和38年茅ヶ崎市条例第17号)、茅ヶ崎公園体験学習センター条例(平成30年茅ヶ崎市条例第37号)、茅ヶ崎公園駐車場条例(令和5年茅ヶ崎市条例第25号)、茅ヶ崎市営水泳プール条例(昭和35年茅ヶ崎市条例第13号)、茅ヶ崎市茶室・書院条例(平成3年茅ヶ崎市条例第12号)及び茅ヶ崎市氷室椿庭園条例(平成3年茅ヶ崎市条例第16号)の定めるところによる。</p> <p>・茅ヶ崎市茶室・書院条例</p> <p>第2条 市民の文化及び教養の向上を図るため茅ヶ崎市茶室・書院（以下「茶室」という。）を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。（以下略）</p> <p>・文化芸術基本法</p> <p>第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、文化芸術に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。</p> <p>第35条 地方公共団体は、第8条から前条までの国の施策を勘案し、その地域の特性に応じた文化芸術に関する施策の推進を図るよう努めるものとする。</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	市民ギャラリー管理運営事業		

事業概要	<p>美術作品の創作活動の場として管理運営を行うとともに、平成25年度に開設した「まなびの窓口」で、生涯学習相談業務を実施します。</p> <p>公共施設マネジメントに基づき提案している市民ギャラリー廃止・利活用方針に基づき、令和6年12月末にて3階会議室、4階展示室の貸出及び夜間区分を終了しました。</p> <p>また、引き続き5階創作室（廃止時期未定）に関する対応を検討します。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・茅ヶ崎市民ギャラリー条例 (令和6年12月31日まで)</p> <p>第2条 市民に美術作品の発表と鑑賞の場及び創作活動の場並びに講習会等の場を提供し、もって市民文化の向上に寄与するため茅ヶ崎市民ギャラリーを設置する。</p> <p>(令和7年1月1日から)</p> <p>第2条 市民に美術作品の創作活動の場を提供し、もって市民文化の向上に寄与するため茅ヶ崎市民ギャラリー（以下「ギャラリー」という。）を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	ネスパ茅ヶ崎ビル維持管理事業		

事業概要	<p>平成4年3月に竣工したネスパ茅ヶ崎ビル（市民ギャラリー・茅ヶ崎駅前窓口センターが 入居）の維持管理を行います。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	なし	
根拠法令 抜粋		

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	美術館事業		

<p>事業概要</p>	<p>茅ヶ崎にゆかりの深い芸術家の作品を収集するとともに、広く公開し、郷土の芸術文化を後世に伝えます。</p> <p>市民の創作活動を支援し、次世代を担うこどもたちをはじめとする市民の創造力の育成を図ります。</p> <p>施設の適正な管理・運営を図り、誰もが利用しやすく、文化芸術活動に親しめる環境づくりを推進します。</p>
-------------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・教育基本法</p> <p>第12条 個人の要望や社会の要請にこたえ、社会において行われる教育は、国及び地方公共団体によって奨励されなければならない。</p> <p>2 国及び地方公共団体は、図書館、博物館、公民館その他の社会教育施設の設置、学校の施設の利用、学習の機会及び情報の提供その他の適当な方法によって社会教育の振興に努めなければならない。</p> <p>・社会教育法</p> <p>第5条 市（特別区を含む。以下同じ。）町村の教育委員会は、社会教育に関し、当該地方の必要に応じ、予算の範囲内において、次の事務を行う。</p> <p>(4) 所管に属する図書館、博物館、青年の家その他の社会教育施設の設置及び管理に関すること。</p> <p>3 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務（以下「特定事務」という。）を管理し、及び執行することとされた地方公共団体（以下「特定地方公共団体」という。）である市町村にあつては、第1項の規定にかかわらず、同項第3号及び第4号の事務のうち特定事務に関するものは、その長が行うものとする。</p> <p>第9条 図書館及び博物館は、社会教育のための機関とする。</p> <p>2 図書館及び博物館に関し必要な事項は、別に法律をもつて定める。</p> <p>・文化芸術基本法</p> <p>第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、文化芸術に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。</p> <p>第35条 地方公共団体は、第8条から前条までの国の施策を勘案し、その地域の特性に応じた文化芸術に関する施策の推進を図るよう努めるものとする。</p> <p>・博物館法</p> <p>第3条</p> <p>2 博物館は、前項各号に掲げる事業の充実を図るため、他の博物館、第31条第2項に規定する指定施設その他これらに類する施設との間において、資料の相互貸借、職員の交流、刊行物及び情報の交換その他の活動を通じ、相互に連携を図りながら協力するよう努めるものとする。</p> <p>3 博物館は、第1項各号に掲げる事業の成果を活用するとともに、地方公共団体、学校、社会教育施設その他の関係機関及び民間団体と相互に連携を図りながら協力し、当該博物館が所在する地域における教育、学術及び文化の振興、文化観光（有形又は無形の文化的所産その他の文化に関する資源（以下この項において「文化資源」という。）の観覧、文化資源に関する体験活動その他の活動を通じて文化についての理解を深めることを目的とする観光をいう。）その他の活動の推進を図り、もつて地域の活力の向上に寄与するよう努めるものとする。</p> <p>第31条</p> <p>5 指定施設は、その事業を行うに当たつては、第3条第2項及び第3項の規定の趣旨を踏まえ、博物館、他の指定施設、地方公共団体、学校、社会教育施設その他の関係機関及び民間団体と相互に連携を図りながら協力するよう努めるものとする。</p> <p>・茅ヶ崎市美術館条例</p> <p>第2条 郷土の芸術文化を後世に伝えとともに、市民の創作活動及び次世代を担う青少年の創造力の育成を図り、広く芸術文化の向上に寄与するため茅ヶ崎市美術館（以下「美術館」という。）を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。（以下略）</p> <p>・茅ヶ崎市美術品審査委員会規則</p> <p>第2条 委員会は、茅ヶ崎市が収集し、又は寄贈若しくは寄託を受ける美術品につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申するものとする。</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	開高健記念館事業		

事業概要	<p>茅ヶ崎市開高健記念館の管理、運営を行います。</p>
------	-------------------------------

[illegible]

法的 実施根拠	あり
<p data-bbox="161 1122 277 1182">根拠法令 抜粋</p>	<p data-bbox="316 230 536 259">・文化芸術基本法</p> <p data-bbox="308 280 1422 405">第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、文化芸術に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。</p> <p data-bbox="308 423 1422 501">第35条 地方公共団体は、第8条から前条までの国の施策を勘案し、その地域の特性に応じた文化芸術に関する施策の推進を図るよう努めるものとする。</p> <p data-bbox="316 566 678 595">・茅ヶ崎市開高健記念館条例</p> <p data-bbox="308 613 1422 739">第2条 開高健の業績を後世に伝えとともに、市民の教養の向上及び文化の発展に資するため茅ヶ崎市開高健記念館(以下「記念館」という。)を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。（以下略）</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	茅ヶ崎ゆかりの人物館事業		

事業概要	<p>茅ヶ崎ゆかりの人物に係る調査研究活動、企画展、ワークショップ等の教育普及活動を行います。</p>
------	---

[illegible]

<p>法的 実施根拠</p>	<p>あり</p>
<p>根拠法令 抜粋</p>	<p>・文化芸術基本法</p> <p>第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、文化芸術に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。</p> <p>第35条 地方公共団体は、第8条から前条までの国の施策を勘案し、その地域の特性に応じた文化芸術に関する施策の推進を図るよう努めるものとする。</p> <p>・茅ヶ崎ゆかりの人物館条例</p> <p>第2条 茅ヶ崎市にゆかりのある人物に関わる作品及び資料等を紹介することにより、市民の郷土への愛着を育むとともに、文化の発展に寄与するため茅ヶ崎ゆかりの人物館を設置し、その名称及び位置は、次のとおりとする。（以下略）</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	生涯学習推進事業		

事業概要	<p>「いつでも どこでも だれでも なにからでも」学ぶ機会の提供を行うとともに、生涯学習支援者の育成や生涯学習相談、生涯学習に関する情報発信を行います。</p>
------	---

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律</p> <p>第2条 国及び地方公共団体は、この法律に規定する生涯学習の振興のための施策を実施するに当たっては、学習に関する国民の自発的意思を尊重するよう配慮するとともに、職業能力の開発及び向上、社会福祉等に関し生涯学習に資するための別に講じられる施策と相まって、効果的にこれを行うよう努めるものとする。</p> <p>第12条 市町村（特別区を含む。）は、生涯学習の振興に資するため、関係機関及び関係団体等との連携協力体制の整備に努めるものとする。</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	ハマミーナまなびプラザ管理運営事業		

事業概要	<p>子どもから大人、高齢者まで様々な世代が集いながら学び、交流できる施設として茅ヶ崎市南西部複合施設（ハマミーナ）にあるハマミーナまなびプラザの管理運営を行います。</p>
------	---

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・茅ヶ崎市ハマミーナまなびプラザ条例</p> <p>第2条 様々な学習の場を提供することにより、市民の学習意欲の向上を図り、もって心豊かな市民生活の実現に寄与するため茅ヶ崎市ハマミーナまなびプラザを設置する。</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	茅ヶ崎市南西部複合施設（ハマミーナ）管理運営事務		

事業概要	<p>茅ヶ崎市南西部複合施設（ハマミーナ）の土地所有者であるUR都市機構及び建物所有者である大和リース株式会社との調整を行います。</p> <p>必要に応じてハマミーナ庁内関係課を招集し、浜見平地区公共公益施設運営連絡会議を開催します。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	なし
根拠法令 抜粋	

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	市史編さん事業		

事業概要	<p>郷土への愛着やまちづくりに対する意識を育み、学校教育を含めた生涯学習・まちづくりを推進するため、市民共有の知的資源である市史資料を整理・保存するとともに、普及し活用していきます。</p> <p>市の歴史を次世代に継承していくため、幅広い年齢層の市民が興味を持つ事柄を調査・研究し、歴史資料等を蓄積していきます。</p> <p>蓄積した歴史資料等は、市全体で活用できるよう庁内連携を図ります。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・茅ヶ崎市史編さん・特定歴史公文書等管理委員会規則</p> <p>第2条 委員会は、次に掲げる事項につき市長（第2号に掲げる事項にあつては、茅ヶ崎市公文書等管理条例（令和2年茅ヶ崎市条例第3号）第2条第1項に規定する実施機関）の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は建議するものとする。</p> <p>(1) 茅ヶ崎市史の編さんに関する事項</p> <p>(2) 歴史公文書等の選別に関する事項</p> <p>(3) 特定歴史公文書等の廃棄その他その管理に関する事項</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	特定歴史公文書等に関する事業		

事業概要	<p>茅ヶ崎市公文書等管理条例に基づき、市の諸活動や歴史的事実の記録である公文書等を現在及び将来の市民に伝えるため、特定歴史公文書等の適切な管理及び保存を行い、市民の利用に供します。</p>
------	---

[illegible]

<p>法的 実施根拠</p>	<p>あり</p>
<p>根拠法令 抜粋</p>	<p>・茅ヶ崎市公文書等管理条例</p> <p>第8条 市長は、保存期間が満了した行政文書ファイル等について、第5条第5項の規定による定めに基づき、引き続き保存し、又は廃棄しなければならない。</p> <p>2 市長以外の実施機関は、保存期間が満了した行政文書ファイル等について、第5条第5項の規定による定めに基づき、市長に移管し、又は廃棄しなければならない。</p> <p>3 実施機関は、第1項又は前項の規定により、保存期間が満了した行政文書ファイル等を廃棄しようとするときは、歴史公文書等に該当するか否かについて、茅ヶ崎市史編さん・特定歴史公文書等管理委員会の意見を聴かななければならない。</p> <p>4 市長以外の実施機関は、第2項の規定により市長に移管する行政文書ファイル等について、第13条第1項第1号に掲げる場合に該当するものとして利用の制限を行うことが適切であると認める場合には、その旨の意見を付さなければならない。</p> <p>第11条 市長は、特定歴史公文書等について、第27条の規定により廃棄されるに至る場合を除き、永久に保存しなければならない。</p> <p>2 市長は、特定歴史公文書等について、その内容、保存状態、時の経過、利用の状況等に応じ、適切な保存及び利用を確保するために必要な場所において、適切な記録媒体により、識別を容易にするための措置を講じた上で保存しなければならない。</p> <p>3 市長は、特定歴史公文書等に個人情報（生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む。）をいう。）が記録されている場合には、当該個人情報の漏えいの防止のために必要な措置を講じなければならない。</p> <p>4 市長は、規則で定めるところにより、特定歴史公文書等の適切な保存を行い、及び適切な利用に資するために必要な事項を記載した目録を作成し、公表しなければならない。</p> <p>第12条 何人も、この条例の定めるところにより、市長に対して特定歴史公文書等の利用の請求をすることができる。</p> <p>第25条 市長は、特定歴史公文書等（第13条の規定により利用させることができるものに限る。）について、展示その他の方法により積極的に一般の利用に供するよう努めなければならない。</p> <p>・茅ヶ崎市自治基本条例</p> <p>第13条 市は、市政に関する事項について、市民に説明しなければならない。</p> <p>2 市は、市民から、市政に関する事項について説明を求められたときは、速やかに応答しなければならない。</p> <p>第15条 市は、市政に関する情報の収集並びに市が保有する情報の利用及び提供並びに管理を適正に行わなければならない。</p> <p>2 市は、市が保有する情報を正確、完全かつ最新なものに保つとともに、常に利用が可能な状態にしておかななければならない。</p> <p>・茅ヶ崎市史編さん・特定歴史公文書等管理委員会規則</p> <p>第2条 委員会は、次に掲げる事項につき市長（第2号に掲げる事項にあつては、茅ヶ崎市公文書等管理条例（令和2年茅ヶ崎市条例第3号）第2条第1項に規定する実施機関）の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は建議するものとする。</p> <p>(1) 茅ヶ崎市史の編さんに関する事項</p> <p>(2) 歴史公文書等の選別に関する事項</p> <p>(3) 特定歴史公文書等の廃棄その他その管理に関する事項</p>

事務事業概要書

部名	文化スポーツ部	課かい名	文化推進課
事務事業名	文化生涯学習プラン策定事務		

事業概要	<p>令和 6 年度を始期として策定した茅ヶ崎市文化生涯学習プランの進捗管理及び茅ヶ崎市文化生涯学習プラン推進委員会等の運営を行います。</p>
------	--

[illegible]

法的 実施根拠	あり
根拠法令 抜粋	<p>・文化芸術基本法</p> <p>第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、文化芸術に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。</p> <p>第7条の2 都道府県及び市（特別区を含む。第37条において同じ。）町村の教育委員会（地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第23条第1項の条例の定めるところによりその長が文化に関する事務（文化財の保護に関する事務を除く。）を管理し、及び執行することとされた地方公共団体（次項において「特定地方公共団体」という。）にあっては、その長）は、文化芸術推進基本計画を参酌して、その地方の実情に即した文化芸術の推進に関する計画（次項及び第37条において「地方文化芸術推進基本計画」という。）を定めるよう努めるものとする。</p> <p>第35条 地方公共団体は、第8条から前条までの国の施策を勘案し、その地域の特性に応じた文化芸術に関する施策の推進を図るよう努めるものとする。</p> <p>・生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律</p> <p>第2条 国及び地方公共団体は、この法律に規定する生涯学習の振興のための施策を実施するに当たっては、学習に関する国民の自発的意思を尊重するよう配慮するとともに、職業能力の開発及び向上、社会福祉等に関し生涯学習に資するための別に講じられる施策と相まって、効果的にこれを行うよう努めるものとする。</p> <p>第12条 市町村（特別区を含む。）は、生涯学習の振興に資するため、関係機関及び関係団体等との連携協力体制の整備に努めるものとする。</p> <p>・茅ヶ崎市文化生涯学習プラン推進委員会規則</p> <p>第2条 委員会は、茅ヶ崎市文化生涯学習プランの策定及び変更並びに当該プランに基づく事業の推進に関する事項につき市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議するものとする。</p>